

# 2024 年度「実地診療下での心不全診療実態調査・心不全増悪兆候啓発事業」

## 公募要領

2024 年 8 月吉日  
一般社団法人日本循環器協会

### 1. 事業の概要

公募事業：近年心不全の患者数は増加傾向である。さらに高齢化に伴い今後も増加が予測されている。心不全は 65 歳以上の患者の入院の原因として第一位になっている。世界の心不全患者数は 6000 万人を超えており「心不全パンデミック」と呼ばれ今後の患者数の増加も見込まれる。そのような中、現在、日本においては心不全の増悪の定義が統一、浸透しておらず入院になるまで増悪に気づかれていないケースも散見される。今後の患者数の増加を見越して心不全患者が増加する実地診療下での心不全診療の実態を明らかにし心不全増悪の兆候を啓発する目的で本事業を実施する。

### 2. 公募事業

公募事業名： 「実地診療下での心不全診療実態調査・心不全増悪兆候啓発事業」  
新規採択件数： 各 0~5 件  
心不全診療における定量・定性調査、資材の作成・配布等を行う。

### 3. 応募資格者

本事業の応募資格者は、以下の要件を満たす個人、あるいは法人・団体とする。

- (1) 患者団体や医療従事者、あるいは医療産業事業者、またはそれに準ずる産業従事者。
- (2) (1)の活動を支援する法人(NPO・財団法人など)

### 4. 応募にあたっての留意事項

- (1) 応募は 1 団体（個人）1 応募とする。複数名もしくは複数の法人・団体からの共同での応募を歓迎する。
- (2) 本事業の審査には事業内容そのものに加え、以下の点が含まれる
  1. 事業が採択された際、適切な実施体制を構築し一定期間継続可能であるかどうか。
  2. 日本循環器協会における外部団体・個人との連携の基準および該当業界団体におけるプロモーションコード等からの逸脱がないか。

3. 提案事業内容自体に特定の薬剤や医療機器および疾患の中のごく限られた病態などに偏りがなく、応募趣旨を反映した公共性の高いものであるかどうか。
- (3) 採択後は企画段階から日本循環器協会のワーキンググループおよび協会が推薦した個人・団体とともに共同で事業を推進すること。
- (4) 必要に応じて日本循環器協会よりヒアリングを実施する場合がある。
- (5) 審査にあたっては日本循環器協会の会員および賛助会員からの応募を優先する場合がある。

## 5. 応募手続き

申請書は募集案内ページよりダウンロードし、記入後は PDF ファイルとしてメールに添付して提出すること。

**受付期間：2024年8月1日から2024年8月14日**

**書類提出先：jca-office@j-circ-assoc.or.jp**

## 6. 選考の方法

本協会の担当ワーキンググループにおいて審査・選考し、随時採択予定。

## 7. 採否の通知

採否決定後、事務局から申請者あてにメールにて採否を通知する。

## 8. 問い合わせ先

日本循環器協会東大事務局 担当：原田睦生

E-mail: jca-office@j-circ-assoc.or.jp

〒113-8655 東京都文京区本郷7丁目3-1